

# 2022

## 活動報告書

### 一般社団法人介護人材政策研究会

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX麹町311  
(シム・コンサルティンググループ内)  
TEL : 03-5213-4270 FAX : 03-6478-8333  
E-mail : info@kaijinken.or.jp  
ホームページ : <https://kaijinken.or.jp/>



## 介護業界の良き人たちのために「出来ることを精一杯」 ——それが、介人研のマインドです

2022年は、なお続くコロナ禍(第6~8波)に加えて、ウクライナ情勢等による物価・光熱水費等の高騰があり、介護分野においても事業の存続に関わるほどの大きな影響を受けた厳しい1年でした。そうしたなかで2024年に控える介護保険制度改正に向けて、厚生労働省の社会保障審議会・介護保険部会はじめ政府内において審議が行われ、重要な課題に直面することとなりました。

そのような諸課題に対して私たち介護人材政策研究会(以下、介人研)は、「介護に関わる“人”たち(介護事業者、介護従事者、利用者・家族)のために、いま我々に出来ることは何か」を考え、行動することに徹しました。基幹事業である「介護人材政策アクチュアル・ミーティング」では、厚生労働省において高齢者医療・福祉等を所掌する土生栄二老健局長との意見交換を実現、介護従事者の処遇改善のあり方等について議論を行ったほか、「自由民主党・介護福祉議員連盟」(会長:麻生太郎元内閣総理大臣、事務局長:大家敏志参議院議員)や「地域の介護と福祉を考える参議院議員の会」(会長:末松信介参議院議員、事務局長:大家敏志参議院議員)の皆さまとの連携のなかで、鈴木俊一財務大臣をはじめ政府・与党の中核へ直接働きかけることを通じて、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の創設や、介護保険制度改正における「要介護1・2の地域支援事業への移行」等の見送り等にコミットすることが出来ました。

その原動力となったのは、会員の皆さまとともに、介護人材課題解消のための最新情報や先進的・具体的取り組みを共有する場、そしてリーダー人材育成事業「KAIGOアンバサダー育成研修会」などの実践的研鑽を重ねてきたことにはかたじけなくありません。私たち自身、この1年間の歩みを振り返ったとき、大きな手ごたえを感じています。この「介人研の輪(和)」はますます大きく、強くなっていくことでしょう。

2023年は、2024年度介護報酬改定に向けた審議が行われる1年であり、介護業界の真価が問われる局面を迎えます。私たちとしても、「介護業界の良き人たちのために、出来ることを精一杯やる」という介人研のマインドを、一層確かなものにしていかなければなりません。ぜひ、引き続き皆さまのお力をお借りしながら、一人でも多くの方に介人研の仲間に加わっていただき、ともに「優れた職場に、優れた人材を。」というゴールへ前進することで、新しい介護の未来を拓いてまいりたく存じます。

どうか私たち介人研に、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

2023年1月

代表理事 天野 尊明



# 介人研の活動

## 結



### 介護現場と制度をダイレクトに結ぶ“場”づくり

介人研会員がダイレクトに制度へコミットする場として毎年開催している「介護人材政策アクチュアル・ミーティング」では、厚生労働省から土生栄二老健局長にご出席いただき、介護従事者の処遇改善のあり方や介護保険制度改正の方向性等について意見交換を行いました。乱立する処遇改善関連加算の統合・簡素化など、現場の視点から議論を次のステージへと進めるやりとりが交わされた臨場感は、まさに私たちが設立当初から目指した“介人研ならではの”ものです。

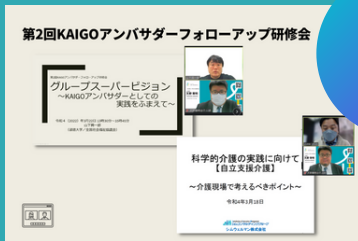
## 動



### 「介護の声」を届けるために手を尽くす要望活動

ウクライナ情勢等による物価・光熱水費等の高騰が介護現場を直撃したことへの対応を求め、麻生太郎自民党副総裁や鈴木俊一財務大臣への働きかけ等を通じて「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の創設に尽力しました。また、「要介護1・2の地域支援事業への移行」等が俎上にあがった介護保険制度改正議論についても「自民党・介護福祉議員連盟」「地域の介護と福祉を考える参議院議員の会」の皆さまと連携して政府・与党へ問題提起し、懸念事項の断行見送りを引き出すなど、「介護の声」を制度・政策へ届ける役割を果たしました。

## 育



### 介護現場の未来をつくるリーダー人材の育成

介人研が基幹事業として取り組んできたリーダー人材育成事業「KAIGOアンバサダー育成研修会」は、3期目を迎えました。「KAIGOアンバサダー」に認定された受講者に対しては適宜「フォローアップ研修会」を行い、それぞれの現場におけるリーダーシップや人材マネジメントスキルの発揮をサポートしています。2022年度（2023年1～2月開催）は「新しい時代に向けたリーダー人材を目指して…対話型リーダーシップの創造」をテーマに、さらにプログラムを深化させました。

## 学



### 最新情報や、先進的取り組みからノウハウを学ぶ

介人研最大のストロング・ポイントは、「情報力」と「機会創出力」です。どこにも負けない多彩な講師陣をお招きし、“時代の先端はどこにあるのか”“課題解決の最適解は何か”といった視点で「課題別研修会」や「会員勉強会」等を開催しています。2022年は生産性向上のビジョンや具体的取り組み、コロナ禍を経た介護人材課題へのアプローチ、外国人介護人材の育成支援や2021年度介護報酬改定への対応（BCP策定や虐待・ハラスメント防止等）といった多岐にわたる課題について学ぶ機会を共有しました。

## 挑



### 未来のスタンダードをつくる介人研ならではのチャレンジ

介人研は介護分野における「人」にフォーカスし、様々な取り組みを進めています。2022年も、独自に開発した「介護人材確保・育成・定着のためのポイント診断」をもとにした課題分析とその解消のための企画・提案や、介護事業者の魅力発信をサポートするツールやホームページ等の作成支援、ニーズに応じて専門知識を有する講師を派遣する「介人研パートナー」事業、直近の課題にクローズアップした調査研究事業など、これまで以上に広いウイングをもって活動を展開しました。